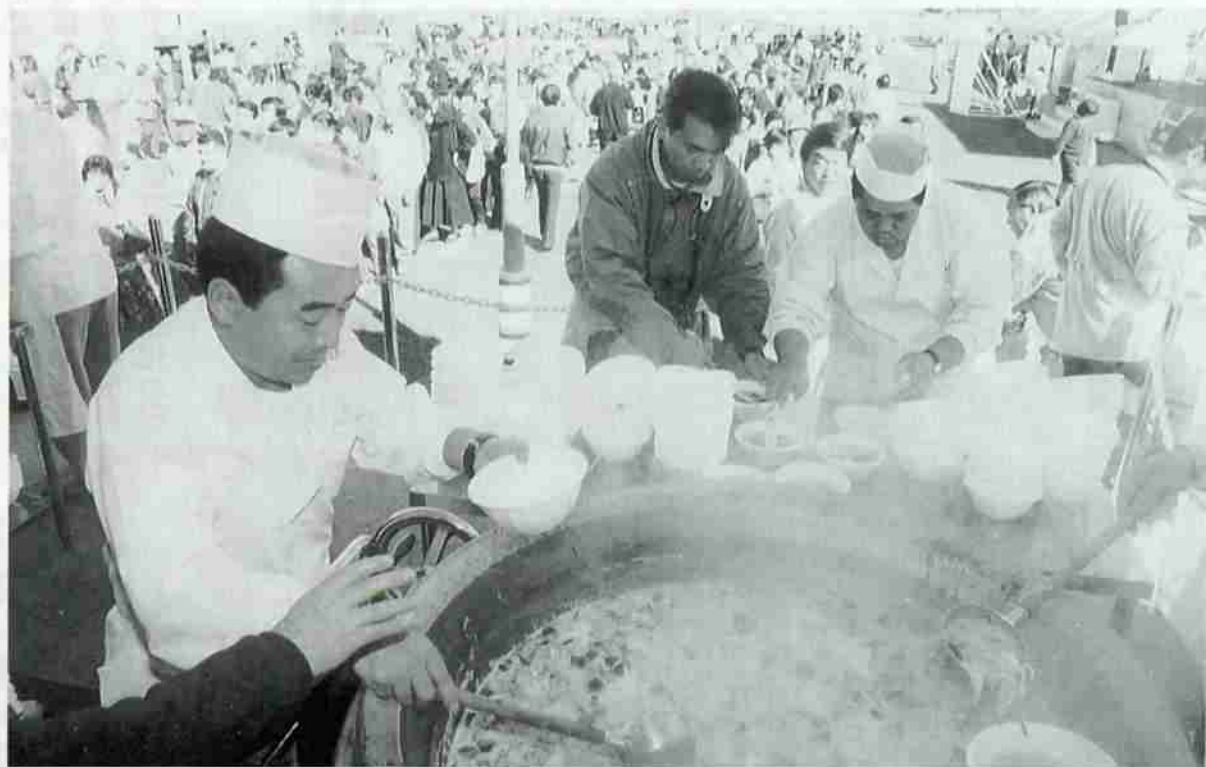


のぼりバツ

広報

●10月25日～30日 大地と海のまつり'94いぶり・ひだか
胆振・日高管内の魅力を味わってもらう「大地と海のまつり
'94いぶり・ひだか」(北海道大型キャンペーン主催)が、登別マ
リンパーク・ニクスの駐車場を会場に行われました。まつり期
間中「シチュー風の地獄鍋」と「和風の極楽鍋」が無料でふるまわ
れたほか、管内24市町村の特産品や郷土芸能が大集合しました。



特集

- ◆登別市功労者・市民表彰
- ◆市民リポート
小さい建物濃い中身。我がまちの図書館
市民リポーター 小松裕子
- ◆財政公表
- ◆水道事業会計公表
- ◆国保シリーズ②
- ◆さらり
高齢者健康コンクール女性の部
北海道一 大澤まつさん

11 / 1
1994
No.529

平成6年度

登別市功労者表彰・市民表彰

登別市功労者表彰・市民表彰は、永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献した方、また模範となる行いをされた方の功績をたたえるものです。
平成6年度の市功労者は3名、市民表彰者は自治貢献表彰4名、社会貢献表彰9名、教育文化貢献表彰1団体と3名、善行表彰は1名で、表彰式は11月3日文化の日
に市民会館で行われます。

登別市功労者表彰



滋田 勝彦 (69歳)

永年にわたり、登別市議会議員として地方自治の振興に尽力され今日の市政発展に寄与されました。



阿久津 一郎 (65歳)

永年にわたり、登別市議会議員として地方自治の振興に尽力され今日の市政発展に寄与されました。



佐藤 紀彦 (65歳)

永年にわたり、登別市議会議員として地方自治の振興に尽力され今日の市政発展に寄与されました。

登別市民表彰

自治貢献表彰

遠藤 實 (70歳)

多年にわたり、登別市議会議員として地方自治の振興に貢献されました。

若狭 泰廣 (47歳)

多年にわたり、登別市議会議員として地方自治の振興に貢献されました。

山本 忠松 (69歳)

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

丹治 金七 (64歳)

多年にわたり、町内会長として地方自治の振興に貢献されました。

社会貢献表彰

藤上 勇吉 (76歳)

多年にわたり、老人クラブ会長として社会福祉の向上と老人クラブの指導育成に貢献されました。

植賀 平次 (72歳)

多年にわたり、老人クラブ会長として社会福祉の向上と老人クラブの指導育成に貢献されました。

鈴木 正雄 (71歳)

多年にわたり、老人クラブ会長として社会福祉の向上と老人クラブの指導育成に貢献されました。

千葉 浩 (67歳)

多年にわたり、室蘭歯科技工士会役員として地域医療の向上と後進の指導育成に貢献されました。

高野 吉實 (80歳)

多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の啓もう普及に貢



永年にわたり

まちの発展に貢献

献されました。

小西直輔さん(74歳)

常盤町4丁目38番地1

多年にわたり、納税貯蓄組合長として納税思想の啓もう普及に貢献されました。

尾形勝夫さん(51歳)

柏木町3丁目36番地120

多年にわたり、登別職業訓練協会役員として産業振興の向上と技能者の育成に貢献されました。

但木正春さん(58歳)

幌別町8丁目14番地5

多年にわたり、建築板金業務従業員として精励されとともに後進の指導育成に貢献されました。

山下久輝さん(42歳)

柏木町3丁目36番地188

多年にわたり、電気工事業務従業員として精励されとともに後進の指導育成に貢献されました。

教育文化貢献表彰

幌別鉾山獅子舞保存会

鉾山町7番地

多年にわたり、郷土芸能の普及と伝承に尽力し地域文化の向上に貢献されました。

平田誠治さん(59歳)

若山町1丁目20番地10

多年にわたり、体育団体役員並びにスポーツ少年団指導者として体育の振興と青少年の健全育成に貢献されました。

佐々木孝一さん(63歳)

富岸町2丁目38番地6

多年にわたり、スポーツ少年団指導者として体育の振興と青少年の健全育成に貢献されました。

菊地昇一さん(45歳)

登別東町3丁目12番地44

多年にわたり、スポーツ少年団指導者として体育の振興と青少年の健全育成に貢献されました。

善行表彰

梯成輝さん(68歳)

中央町4丁目7番地1

多年にわたり、外国人留学生との交流を深めるなど国際交流に貢献されました。



▲昨年11月3日に市民会館で行われた表彰式の様子



▲郷土芸能のひとつ「幌別鉾山獅子舞」

我がまちの図書館



▲昭和47年に建設された市立図書館。職員4名(うち司書2名) 嘱託職員4名(うち司書2名)の体制

私の大好きな場所の一つに図書館がある。子供のころ目当ての本を閲覧カードで探したり、日の差し込まない暗い館内で、友人と声をひそめておしゃべりをしたことなど、かびくさい臭いと共に魅了。だから15年前、当地に転居して来た時、早速出掛けたのも図書館だった。登別の図書館は、かびくさいくもなく暗くもない、だが小さい。いかにも小さいのだ。こんなんで本はちゃんとあるのかしら、とその時は思った。

購入予算のわりには、どのジャンルも、質の良い本が揃っている。だから気づかなかったが、そういうえば、私が借りたい2千円以上の本がめったにないのは、そういう事情があったのかと、妙に納得してしまう。

多くの人に利用される本選び



▲昨年度の一日平均の貸し出しは523冊。人口一人当たりの貸出数は2.69冊。

さて、私が訪れた日は日曜日、図書館の清野係長が一人で忙しく利用者の応対をしていた。図書館を知るには仕事をしてみるのが一番、さっそく貸し出し業務から始める。

いつもは若い女性司書の柴田さんがカウンターにいる。私は若くない分せて愛嬌でカバーしようかと、笑顔にこれつとめる。少し慣れたころ返却に来た方に「新しい人：う」と声を掛けられ、思わず「ハイッ」と元氣良く答えてしまった。「ノーノー」私は古いオバサン、もちろん新しく入った人ではありません。「新しい」についてうれしくなってしまうのだ。

まず、定期購入の本が月20、30冊あると聞く、新聞や雑誌の書評などを参考に本屋の見計らいで実物を見る。紙質、活字、装幀などはたくさんある。そうして購入する本はなるべく多くの人に利用されるもの、ということが必須条件となる。畢竟、一部の人が利用しない高価な専門書が対象外になるのはいたしかたない。でも特に急ぐ人でなければ、他の図書館から借りてもらえるから心配はいらない。

あの時の方ゴメンナサイ。ところで、本を探すことの援助は図書館サービスのもう一本の柱。そこで、数冊の本を借りることにする。一冊目は年寄りが使いやすい生活用具の紹介本、どの項目で探したら良いのか分からず、私はただウロウロするばかり。館員はすぐに探し出す。2冊目は専門書、ここにはない本なので道立図書館の目録から探す。「あった」申し込み用紙に記入する。

3冊目は25年前に出版されたマインナーな本で、相互貸借ができる道内の図書館にはなく、国立図書館に問い合わせることにする。他にここにある本ですすでに貸出中の本は予約しておく。



▲図書館の貸し出し業務を体験してみた小松リポーター (写真左側)

小さな建物

濃い中身



この予約制度は新刊書にも利用できる。読みたい本がある人は、ほとんど利用されることを勧める。図書館で月1回発行している新刊案内にも予約票がついている。また、ここにはない本でも道立図書館などから借りることができる。そこまでしていただくのは気が引けると、遠慮している方々、そのような気遣いは無用だと思う。ただ辞書類のコピーは一枚20円でサービスしている。日ごろ税金分の行政サービスを受けていないと不満をお持ちの方、大いに図書館を利用しましょうよ、一人でも多くの方が利用することで図書館は育っていくものだと思うから。

忙しいなか、
数々の業務をこなす
館員



▲読書週間(10/27~11/9)中の10月29日には館員手作りのスライドを上映

それにしても、図書館は実に忙しい所だ。リファレンスの最中も利用者は次々にやってくる。本の貸し出し、返却本の整理、配架、カードの作成、予約票の整理分類、検索、選書、発註、購入などなど、数え上げたらきりがない。

一階の児童図書室では、山口司書と福田さんが子供たちに見せる切り絵スライドの作成中。大勢の子供たちが一緒に楽しむことで、図書館に足を運び、本に興味をもってもらえるのがねらいとか、児童図書室では子供に本の読み聞かせ、スライド上映などいろいろな事業を行っている。人手はいつも足りないの、興味のある方は一度訪ねてみてはいかがだろうか。

※リファレンス=本を探し出すことのお手伝い



▲図書館の利用の仕方を勉強に来た青葉小学校の児童たち

惜しみない
本探しの援助

閉館間際、書名を清野係長に告げ道立図書館の目録から探しても見つかった若い男性。住まいを聞くと隣町なので「あなたの町でも借りられますよ」と教える。だがなかなか立ち去らない。「自分の町では、こんなに親身に探してはくれなかった。良ければここで借りたい。それに勤めは登別市内だし」とのこと。私が手続きをしたらその男性は喜んでくれたが、これって余計なお世話だったかしら。

実は室蘭市や伊達市の文学愛好家が我が町の図書館を利用して

る人は少なくないのだ。リファレンスの有能さが近隣でも評判になっているようだ。そして、うれしいことに良い本があるといってくる。

別に私は図書館と親戚でもなんでもないが図書館がほめられると、市民の知的レベルが高いいわれているような気がする。しかしこれは、私たち市民の手柄ではない。そろえたたくても買えない本を、無念な思いであきらめて選書し、せめて他の図書館からでもと必死で本を探し出す館員の努力。そしてそれを支える一部の人達に負うものなのだ。

ところで、帰り際、階段で足を踏み外しそうになった。こんなに高い段差では年寄りになった時はここに通えなくなりそう、なんとかしてほしい！

図書館メモ

開館日 火~土 10:00~18:00
日 10:00~15:00
休館日 月・祝日・年末年始
貸し出し期間 14日間

◆冊数 一人5冊まで

登別支所と鷺別支所には図書室があり本が備えられています。また、移動図書館車「こぐま号」が市内を巡回しています。日時、場所などは9月15日号広報をご覧ください。

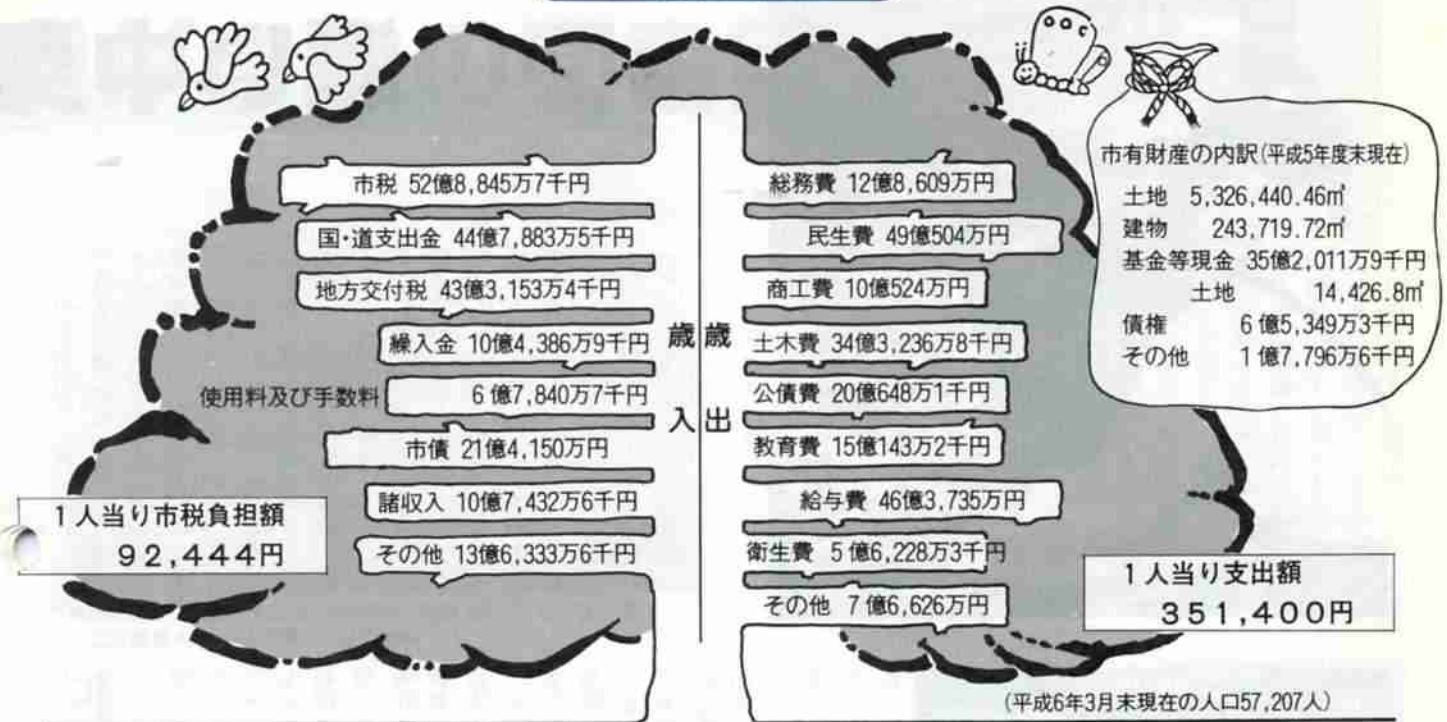
●図書館 ☎4324

平成5年度決算額調(見込)

歳入/204億26万4千円

歳出/201億254万4千円

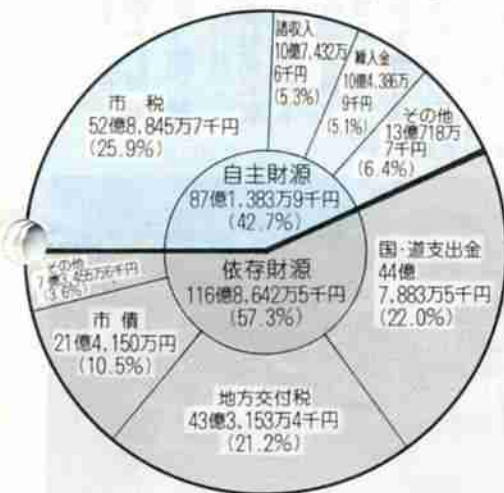
一般会計



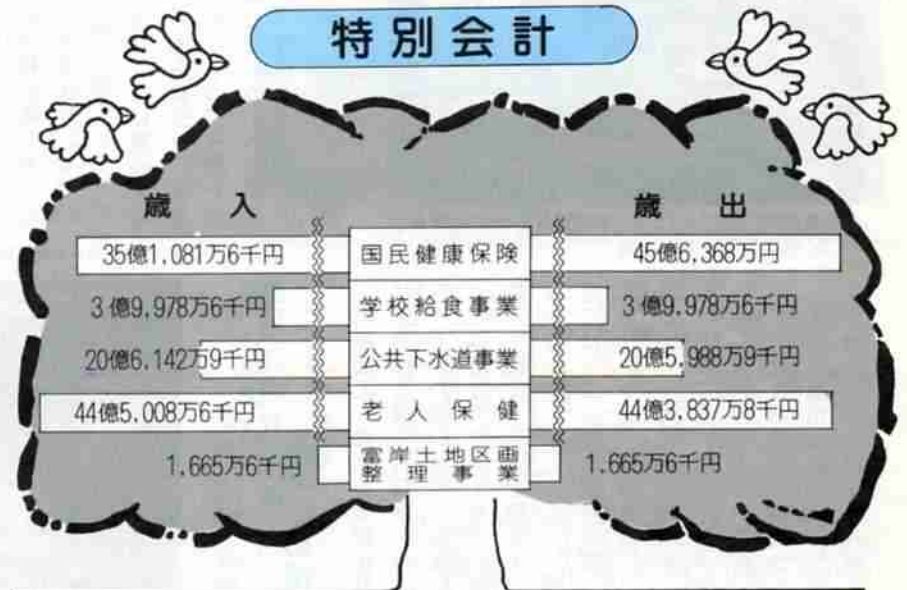
平成5年度

一般会計財源の内訳

歳入総額204億26万4千円



特別会計



川上公園内に完成した
本格的軟式野球場

財政状況の公表

市がいろいろな事業を進めていくうえで、これに要する費用がどのように調達（歳入）され、どのように使われたか（歳出）をお知らせし、市の財政状況を正しく理解していただくため、毎年2回、公表を行っています。

今号では、平成5年度決算（見込）と平成6年度上半期（4月～9月まで）の状況を表とグラフでお知らせします。

平成6年度予算執行状況

一般会計予算総額
204億3,754万1千円

(平成6年9月30日現在)

◎収入済額 84億4,245万1千円(予算の41.3%収入済)

市	税	予 算 額	収入済額	割合
市	税	52億4,540万円	23億2,714万2千円	25.7%
地方交付税		40億5,000万円	29億6,464万3千円	44.4%
国・道支出金		52億8,202万円	18億8,391万6千円	19.8%
繰入金		16億2,650万1千円	0円	73.2%
その他		42億3,362万円	12億6,675万円	25.8%
				8.0%
				0.0%
				20.7%
				29.9%

◎支出済額 83億3,998万2千円(予算の40.8%支出済)

総務費	予 算 額	支出済額	割合
総務費	11億6,802万8千円	5億6,446万2千円	5.7%
民生費	40億7,931万2千円	15億2,070万3千円	48.3%
土木費	46億3,503万6千円	17億5,538万4千円	20.0%
公債費	20億1,927万3千円	8億6,506万2千円	22.7%
給与費	48億466万7千円	22億8,609万2千円	37.9%
その他	37億3,122万5千円	13億4,827万9千円	9.9%
			42.8%
			23.5%
			47.6%
			18.2%
			36.1%

※予算額の最後に表示してある数字は、予算全体に占める収入支出予算の構成割合で、収入・支出済額の最後に表示してある数字は、各目的ごとの収入・支出割合。

特別会計

(単位：千円)

会計区分	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	予算に対する収入済額の割合(%)	支出済額	予算に対する支出済額の割合(%)
国民健康保険特別会計	4,616,100	990,156	21.5	2,458,424	53.3
学校給食事業特別会計	363,600	93,672	25.8	148,874	40.9
公共下水道事業特別会計	2,721,837	245,456	9.0	983,902	36.1
老人保健特別会計	4,939,781	1,963,703	39.8	2,033,695	41.2
富岸土地区画整理事業特別会計	16,016	609	3.8	7,091	44.3
合 計	12,657,334	3,293,596	26.0	5,631,986	44.5

水道事業会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	執 行 額	執行率	
収益的収支	収入	815,000	400,124	49.1%
	支出	781,000	268,590	34.4%
資本的収支	収入	437,000	0	0.0%
	支出	674,000	169,576	25.2%
合 計	収入	1,252,000	400,124	32.0%
	支出	1,455,000	438,166	30.1%

一時借入金の状況

会 計 名	借 入 額
一 般 会 計	22億円
公共下水道事業特別会計	5億5千万円

株登別振興公社

昭和45年の市制施行以来、急激な都市化の進展に伴い、都市施設の早急な整備が求められましたが、昭和48年のオイルショック以降、税収入の落ち込みなど厳しい財政環境におかれました。

これに対応するため民間資金の導入を図って道路、排水施設の整備や都市施設の充実を図るため、昭和51年市や民間企業の出資のもとに株登別振興公社を設立し、事業を行いました。

これらの事業に要する経費は、市が後年度償還しなければならないのですが、市税の伸び悩み、地方交付税の減少など市財政の悪化により、昭和58年度から支払繰延措置を講じました。

しかし、昭和62年度から一部償還を開始しましたが、支払繰延は債務の増加を招き今後の財政運営に多大な影響を与えるとの考えから、平成2年度から償還計画を立て計画的に債務解消を図っているところであり、平成11年度で完了する予定になっています。

登別市土地開発公社

登別市土地開発公社は、「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づいて昭和48年に設立されました。

たとえば、市が計画的に公園をつくらうとします。しかし、一度にすべての公園用地を買収することは、市の財政状況から大変困難なことです。かといって、買う予定の土地を何年も待っていると、その間に土地の値段が上昇したり、他の人に買われてしまったりします。

そこで、このような土地を市の依頼を受けて先行的に取得しようとするのが土地開発公社の役割です。

市がその土地を利用するときは、土地開発公社から買い取りをしなければなりません。中には、老人憩の家、保育所、幼稚園、道路などすでに市が利用している土地があります。

これらの土地は、本来施設整備前に市が買い取りをすべきものなのですが、当時の財政事情によって取得せず、毎年賃借料を支払っています。

今後、市が利用している土地は、買い取らなければなりません。現在の財政状況では、株登別振興公社の償還のめどがたつた後でなければ計画的な償還は困難ですので、その間は、これ以上負債残高が増加しないよう毎年度発生する利子相当分の土地を買収しているところです。

財政ひとくちメモ

財政を診断する手法のひとつとして用いられる指数に公債費比率があります。

公債費とは、市が借り入れた市債について毎年度元金と利子の支払いにあてる経費のことを言い、その返済額の一般財源に占める割合を公債費比率と呼んでいます。

通常健全な財政を保つためには、この比率が10%を超えないことが望ましいとされています。

当市の平成5年度の公債費比率は15.6%（全道都市単純平均15.8%）となっています。

債務負担行為

債務負担行為は、経費の性格、原因などによってその年度の子算では対応できない場合、議会の議決を得て次の年度以降も経費を負担することを確約する行為です。

ですから市債同様、後年度の財政負担を検討の上、活用することが必要です。

市の債務

市が支払わなければならない債務(平成5年度末)

(全会計)

(単位：千円)

区分	平成5年度中の支払額			残 額			市民1人当たりの債務(円)
	元 金	利 子	合 計	元 金	利 子	合 計	
市 債	1,248,277	1,185,762	2,434,039	22,290,823	13,099,846	35,390,669	618,642
(株)登別振興公社	194,357	66,606	260,963	1,166,142	129,573	1,295,715	22,650
登別市土地開発公社	122,000	—	122,000	3,262,000	1,289,330	4,551,330	79,559
債務負担行為	165,993	39,221	205,214	782,282	162,203	944,485	16,510
合 計	1,730,627	1,291,589	3,022,216	27,501,247	14,680,952	42,182,199	737,361

(平成6年3月末現在人口57,207人)

※(株)登別振興公社の利子については、変動利率のため、金融情勢によって変わります。

※登別市土地開発公社の利子については、平成11年度までの毎年度利子相当額と平成12年度から10か年間で計画的に債務解消を行った場合の推計です。

上表は、現在市にどれくらいの債務があるのかを表したものです。

今後、市が支払わなければならない債務は、市債の償還費、債務負担行為によるもの、(株)登別振興公社に対する債務、登別市土地開発公社から買収しなければならない土地代などがあります。

市債

市債とは、市が仕事をするために行う借金のことです。

市が道路、下水道、公営住宅、学校、公園等の建設事業や災害復旧事業などの財源として議会の議決、知事の許可を得たうえ、国や民間金融機関より借入するものです。

市債の働きとしては、財政負担の年度間調整を図ることができ、計画的、効率的財政運営ができることがあります。

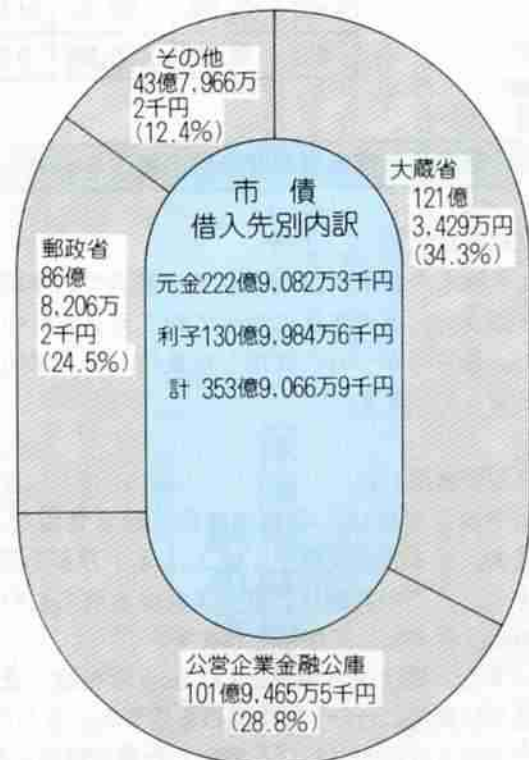
また、建設された公共施設が後の世代の市民にも利用されることから、借金返済の形で次代の市民にも経費を負担してもらおうという世代間の負担公平の働きがあります。

しかし、その反面、将来的な財政負担を発生させる元となることから、長期的な視野に立ち発行規模の適正化に努め、財政の健全性を保たなければなりません。

平成5年度発行の市債は、

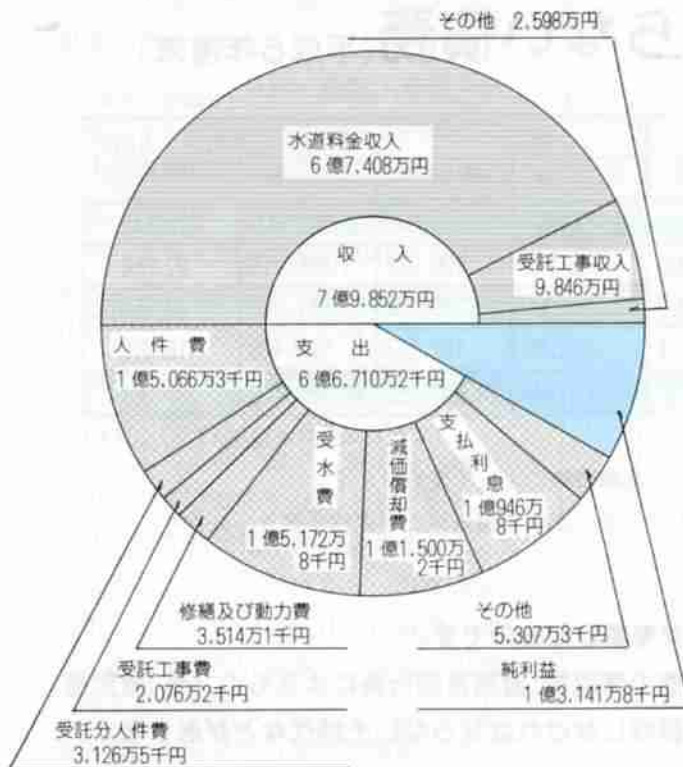
- ◎総合福祉センター建設事業 6億2,970万円
- ◎幌別小学校校舎改築事業 4億4,510万円
- ◎市道舗装排水整備事業 3億8,920万円
- ◎公営住宅建設事業 1億1,410万円
- ◎下水道事業 7億1,920万円

など一般会計、特別会計合わせて30億830万円となっています。

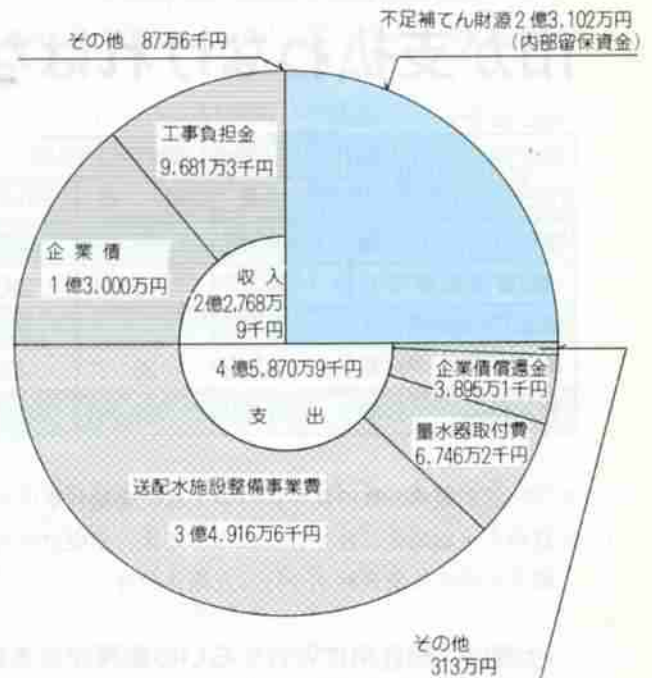


平成5年度 水道事業会計決算見込状況

営業に係る収支決算



施設整備に係る収支決算



年度	配水量 (ml)	給水量 (ml)	有収率 (%)	給水収益 (円)	供給単価 (円)	給水原価 (円)	給水区域内人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
平成4	5,457,058	4,610,417	84.49	665,673,757	144.38	126.09	56,648	54,677	96.52
平成5	5,539,884	4,682,310	84.52	674,079,955	143.96	130.87	56,550	54,596	96.54
差	82,826	71,893	0.03	8,406,198	△0.42	4.78	△98	△81	0.02

平成5年度水道事業会計の概況をお知らせします。

〈給水状況〉

登別市の給水人口は54,596人で、年間給水量は約468万立方メートルと前年度に比べて約7万立方メートルの増量になりました。皆さんが一日に使用した量は、一人平均235リットルとなっています。

〈収支状況〉

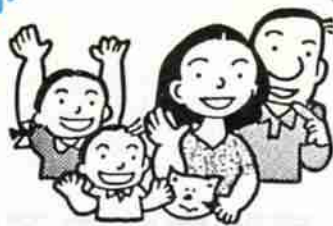
平成5年度は、収益の確保と経常費用などの節減に努め、営業に係る収支決算で1億3,141万8千円の純利益を生じました。この利益は、借入れ金返済のための積立金や施設の改良資金として使用されます。

また、建設改良事業として配水管布設、老朽配水管の布設替を計画的に行い、管路網の整備を行いました。今後も各施設の改善を計画的に行い、安定した水の供給に努めていきます。



▲進む配水管の改良工事

自分の健康は自分で守る



みんなでももる

のぼりべつの国保

シリーズ②

国民健康保険(以下・国保) 事業の重要な財源となる国民健康保険税(保険税)のしくみと現状についてお知らせします。

保険税はどうして納めるの?

保険税は国保収入の大きな財源です。そのため、保険税を納めないと国保の運営に支障をきたすこととなります。そうならないために、国保加入者のみなさんが保険税を公平に負担し、助け合っているのです。

保険税はこうして決まります

前年度の医療費をもとにその年の医療費を予測し、医療費総額から、国からの補助金と国保加入者の皆さんが病院で支払う一部負担金を差し引いた分が保険税の総額です。表①(一人当たりの医療費の推移) 世帯ごとの保険税は、「保険税の計算方法」の①から④の合計で、世帯の負担が公平になるようになっています。

表① 一人当たりの医療費の推移

単位:円



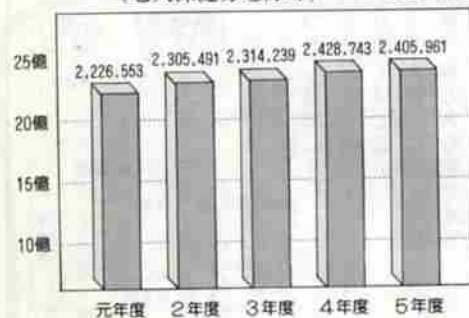
「保険税の計算方法」

区分	税率	計算方法
所得割①	15%	世帯の*所得に税率をかけた額
資産割②	15%	固定資産税の税額に税率をかけた額
均等割③	23,000円	世帯の加入者数に税率をかけた額
平等割④	27,000円	1世帯当たりの定額
合計⑤		1年間の保険税=①+②+③+④
賦課限度額	450,000円	

*所得 給与の場合は給与所得控除後から基礎控除33万円控除した金額
営業の場合は売上から必要経費を除いた金額から基礎控除31万円控除した金額

表② 医療費支給の推移
(老人保健分を除く)

単位:千円



【年度の途中で加入・脱退したときの計算】

・途中で加入したとき

$$\text{年間保険税} \times \frac{\text{加入した月から年度末までの月数}}{12\text{ヶ月}}$$
 ・途中で脱退したとき

$$\text{年間保険税} \times \frac{4\text{月から脱退した前月までの月数}}{12\text{ヶ月}}$$

保険税はいつから納まるの?

保険税は加入手続きをした月からではなく、国保の被保険者としての資格を得た月から納めることになり、届け出が遅れるとさかのぼって保険税を納めることとなります。

納まるの?

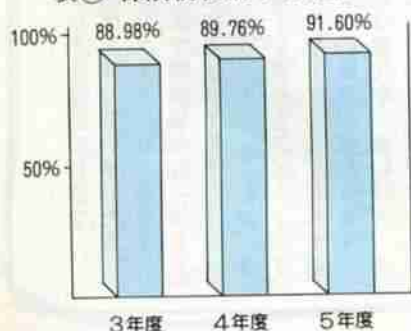
- ・国保の資格を得るのはこんなとき
- ・職場の健康保険をぬけたとき
- ・子供が生まれたとき
- ・他の市町村から転入して来たとき

保険税は納期内に納めましょう

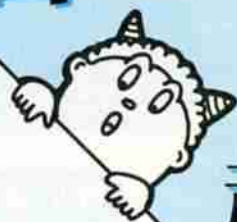
保険税は、医療費などにあてられる国保の大切な財源です。保険税を納めない人がいると、財源が不足し医療費の給付ができなくなってしまう。そうならないためにも、保険税の重要性を理解していただき収納率100%にご協力ください。

表②(医療費支給の推移)
 表③(保険税収納率の推移)
 保険税の納付は簡単で便利な口座振替をご利用ください。
 ▼問い合わせ 保険年金課(☎1771)

表③ 保険税収納率の推移



西走



高脂血症を予防しよう！ 市民健康まつり

10月16日、市民みんなの健康づくりをテーマに「第7回登別市民健康まつり」が、健康づくりと福祉活動の拠点・総合福祉センターしんた21を初会場に行われました。

今年は、高脂血症・大腸がんの予防を中心に血圧、血糖、体脂肪などの健康チェックや栄養士・保健婦の健康相談、歯科相談、開田病院副院長による「高脂血症の予防について」の健康講演会、新企画として介護用品の展示や在宅ケア相談、野菜の即売コーナー、トレーニングルームでの体力測定会など総合的な保健イベントとして多彩な催しが行われました。



▲市学校薬剤師会が救急箱の点検など薬の相談に応じていました。

私が見た登別

身近にふれあえる 自然は感動的です



の と たか ひ さ
能登敬久 さん
(新生町・26歳)



「いつから登別に？
昨年4月から暮らしています。それまではどこに埼玉県大宮市に住んでました。大宮市はどんな所ですか
列車沿線に沿って発展した東京のベッドタウンです。10年ほど前から急激に人口が増え始めました。今では40万人を越えていると思います。子どものころは、田んぼや森がいっぱいあり、クワガタなどが採れたんです。ど・ど・ど。」

有名なのは、何十万もの人出がある氷川神社祭と、約10万坪

の敷地がある盆栽の村かな。
「登別市を知っていましたがドリフターズの歌で温泉を、ニュースで熊牧場を知りました。大宮市と比べて見ると？」
「一番違うと思ったことは、まちの様子が変わるスピードです。大宮は半年もすると、ビルや看板でまちの風景が変わります。登別は変化が少ないけど、そのぶん生活のリズムがゆったりしていいですね。でも、下水道は早くほしいな。」
「登別で暮らした印象は？
暮らしの不自由は感じませんが、車は必需品ですね。感動することがたくさんあります。空が広い。登別川をのほろサケ。道路を横切る鹿やキツネ。帆別川の白鳥。住んでいるまちで、本物の自然と身近にふれあえることは感動的です。」

「市民の皆さんがとても気さくで私たちに親切にしてくれたので3カ月間を大変楽しく過ごすことができました。日本の文化、生活様式など多くのことを体験し、デンマークの家族や友人に沢山のお土産話ができました。機会があることに、市民の皆さんと交流し私たちは多くのことを学びましたが、同時に皆さんも私たちからデンマークについて何かを得ることができたかと思っています。おかげさまで日本を内側から見ることができたかと思っています。本当に素晴らしい経験ができたことを感謝しています。お世話になりました。」

9月30日帰国したデンマーク研修生の シーセルとヘレーネから 市民の皆さんへ



▲3ヶ月間の滞在中、いろいろな催しに参加し、市民と交流を深めました。

東 奔



10月3、4日の2日間、幌別川を育てる会（河上清一会長）は、幌別川上流に放流したサクラマス（稚魚（ヤマベ））のダム湖での成育調査を初めて行いました。

この調査は、幌別川を「人と自然のふれあえる魚のサンクチュアリ（聖域）」にしよう」と、ヤマベの放流などを行ってきた同会が、北海道立水産ふ化場の協力を得て行ったものです。

調査2日目の4日、前日からダム湖3か所に仕掛けていた刺し網を揚げると、ニジマス、ウグイにまじって、成長したサクラマスが6匹。銀色に輝く魚体は、体長が平均25、6センチ。なかには29センチの大物もいて、調査に参加した会員から歓声が上がっていました。



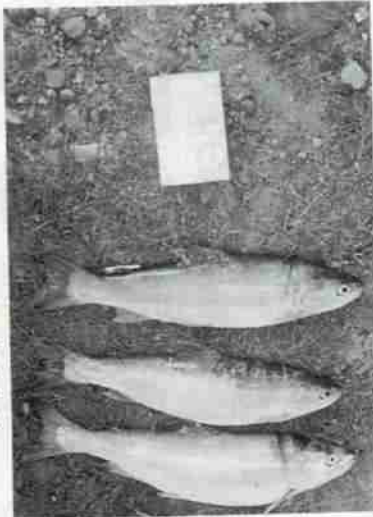
▲達筆な書がずらり並んだ書道展

芸術の秋を彩る 市民文化祭はじまる

10月14日から手芸展（文協手芸部）と盆栽展（登別みどり愛好会）を皮切りに、市民会館や鶯別公民館、婦人センター、鉄南ふれあいセンターなどを会場として芸術の秋を彩る市民文化祭がはじまりました。

今年で第30回目を迎える市民文化祭は、文化協会に加盟する団体をはじめ小・中学生、各種サークル、地域団体など40を超える団体が参加し、作品展や発表会などが12月5日まで続けられます。

これからの文化祭の日程は10月15日号広報をご覧ください。問い合わせは市民文化祭実行委員会（☎881100）へ。



▶初の成育調査で成長が確認されたヤマベ

大きくなったよ
サクラマス（ヤマベ）
の赤ちゃん

仲間たち

歌が大好き
心合わせて美しいハーモニ

女声コーラスしおさい

代表 佐藤 栄 子さん

（☎889991）



鶯別海岸から響く「しおさい」から名付けられた女声コーラスサークル。

昭和51年11月、歌好きなお母さんたちの呼びかけで結成。その後、鶯別地域に広がってメンバーの交替もありながら、現在団員が18名。

指揮者は3代目山口明さん（室蘭市在住で、12年前から熱心な指導を続けています。毎週水曜日、家族の夕食の支度を終え、19時から2時間鶯別公民館2階ホールで練習を重ねています。

主な合唱曲は、女声向きに編曲した歌謡曲や唱歌、童謡など。おなかの中から大きな声を出し、女性らしいきれいな歌声が響きます。

「室蘭市と登別市の市民文化祭合唱のつどいや全道お母さんコーラス交歓会などに出演します。山口先生に「良かったよ、うまく歌えた」とほめられたときはうれしくて、充実感でいっぱいになります」と団長の佐藤さん。

団員は、多いときで42名いた時期があり、今はだんだんと減少傾向に。

「健康のためにも皆さん一緒に歌いませんか。譜面が読めなくても、自然と歌えるようになります」と呼びかけています。



きらり

高齢者健康コンクール

女性の部「北海道」

大澤 まつ さん
おの さわ

(鷲別町・85歳)

9月6日行われた「平成6年度全道高齢者健康コンクール（道、道社会福祉協議会などの主催）」女性の部で、栄えある北海道一に選ばれた大澤まつさんに話を聞きました。

「コンクールに出場したいきさつは

「民生委員の方からぜひ出場してほしいと頼まれてね。私は、あまり人前へ出たことがないものですから遠慮したんですけど。何だか大きなことになっちゃって、恥ずかしいです」

「健康コンクールはどのような内容ですか」
「健康の検査項目が22種類ありました。採血や心電図などの本格的な検査は、生まれて初めだったので緊張して胸がドキドキして大変でした。病院なんて行ったことも無いのに、大勢のお医者さんに見られてね。表彰の時は、恥ずかしくてあがってしまっ

て全然覚えていないんですよ（笑）」

「子供のころから健康だったんですか」
「そうらしいですね。寝込んだり、病院に行ったりという記憶は全然無いですね。小さい時は、薬を半分にして飲んでたんです。それで十分なんです。今は飲むとかえって具合が悪くなってしまう事があるので飲みません。20年位前ですか、64歳の時

に風邪をひいて一度病院に行ったことはありましたが、それ以来ないですね」
「一日をどう過ごされているんですか」

「朝は5時に起きて、掃除機をかけた後、朝食の食べるものくらいはね。買い物も全部自分でしてらるんですよ。家族からは、買ってきてあげると怒られるんですけど、運動の為だからね（笑）。後は趣味の裁縫ですね。毎日いくらかずつやっつてらるんですよ。夜は9時には布団に入ることになっています。でも、眠くないのね（笑）」

「最後に健康の秘けつを教えてください」
「何も特別なことはしていません。人並みに、生活の中で体を動かしたり、食事で塩分を控えたりするくらいですね。自然のままに食べたいものを食べてね」

「何でも面倒くさがらず、積極的に自分でこなす。その気質が健康の秘訣だと感じた。」



「好きな裁縫は目も疲れませんが」と大澤さん

友達の輪

わが家の自慢

丹精込めた庭



つちや のぼる
土谷 昇 さん

(若草町・75歳)

さわやかな秋晴れの日、ご紹介いただいた土谷昇さんのお宅を訪問した。

玄関先で出迎えてくれた土谷さんは、小柄で物腰も柔らかくすてきなおじいちゃんという印象。門をくぐった瞬間、庭の広さにびっくりして思わず立ち止まる。現在は100坪、引っ越して来た当時は300坪もあったというから驚き。

「23年前引っ越して来たときは、まわりには1件の家も無かった」と、当時の思い出を語ってくれる。

庭にある木は、オンコ、山ツツジなど、みんな15坪位の苗の時から土谷さんが育てたもの。人柄を感じさせる気がする。中でも驚いたのは、庭木の手入れの具合である。その刈り込まれたきれいな形は、プロの植



木職人並みの素晴らしさ。時には、知人などに庭の手入れを頼まれて、出掛けることもあるとか。天気の良い日には、庭の手入れのほかに、ゲートボールもし健康管理も怠りない。広い庭の真ん中には、小鳥のエサ場が設けてある。季節ごとに色々な小鳥が群れをなして飛んで来るさまを、目を細めながら話す。そばで楽しく話してくれる明るい奥さん。「庭」とお二人の「さわやかな笑顔」これが土谷さんの自慢だと感じました。

〈市民リポーター 兼子浩二〉

今回は、諏訪英沙子さん(若草町)です。

となりまち ホットライン

室蘭市

長谷川遼牛
書道展開催



～室蘭市文化センター開館30周年～

文化センター開館30周年の記念事業として、日本を代表する地元の書家、故・長谷川遼牛氏（元室蘭市長）の書歴をつづる書道展を開きます。

- ▷日時 11月23日(水)～27日(日)
10:00～18:00
- ▷場所 室蘭市文化センター展示室(1階)
- ▷入場料 無料
- ▷展示内容 近代詩文、公募展出品作品の大作を中心とした約70点と本人の書に関する資料も展示
- ▷問い合わせ 室蘭市文化振興課 (☎21111内線5233)

伊達市

ステージを飾る
熟練芸



「第11回ふるさと伊達芸能まつり」へ

伊達市文化協会と市教育委員会共催の「第11回ふるさと伊達芸能まつり」を開きます。

発表する催しも回を重ねるごとに趣向が凝らされ、日ごろ市民が磨き上げた芸の数々が披露されます。一度、熟練された技芸をたんのうしてみませんか。

- ▷日時 12月11日(日)10:00～15:00
- ▷場所 だて歴史の杜カルチャーセンター(あけぼの)大ホール
- ▷問い合わせ 伊達市教育委員会文化振興係(☎014221515)

お知らせコーナー

第17回消費生活展 家族みんなで遊びに来ませんか!

- ◆登別消費者協会は、「環境にやさしい暮らしとは何か?」をテーマに、「第17回消費生活展」を開きます。衣・食・住の3コーナーを設け、たくさんの方の催しを行います。
- ▽日時 11月19日(土)～20日(日)
10:00～17:00
(最終日は午後3時まで)
- ▽場所 市民会館2階中ホール
- ◆衣コーナー
・絹製品のクリーニング方法
・なべつかみの作り方実演
- ◆食コーナー
・カルシウム豊富な料理の試食
- ◆住コーナー
・ゴミの減量
・資源の再利用について
- このほか、親子ペアで「おやつ作り」(両日とも各5組まで)、お米・牛乳料理の試食会、花王科学研究所によるお肌チェックなど国際家族年にちなみ家族みんなで参加できる企画もあります。
- ▽問い合わせ 登別消費者協会
(☎8307)

家庭看護講習会

(社)北海道看護協会主催

家庭で寝たきりの老人や病人の看護方法を保健婦、助産婦、看護婦が指導します。

- ▽日時 11月15日(火)・16日(水)
9:30～15:30
- ▽場所 市立室蘭看護専門学院
- ▽定員 30名
- ▽対象 どなたでも受講できます
- ▽受講料 1,000円(テキスト代含む)
- ▽持参するもの 昼食(15日のみ)筆記用具
- ▽申し込み・問い合わせ 北大登別分院和島さん(☎3315)

フレッシュ ボイス

昨年の5月に入社、今年で2年目になる真紀子さん。主な仕事は、お客様からのガス・灯油の注文や伝票の整理など。

「最初は、部品の名前が覚えられなくて、失敗をしましたが今ではほとんどなくなりました。職場は大変明るくて仕事がいやなく毎日とても充実しています」と明るく話す。

「休みの日は、友達を誘ってドライブしたり、カラオケに行ったり思いっきり歌って、身も心も元気に回復させるようにしています」とにっこり。

「今年の冬はスキーに挑戦したいですね」と銀世界が待ち遠しそう。

くわばら まさき 桑原真紀子 さん (若草町・20歳★水瓶座★) 北海道岩谷峠/室蘭支店勤務





いっしょになっても 生涯学習

家庭教育学級

学んで広がるみんなの輪

登別市の幼稚園や小学校を単位に16の家庭教育学級が、家庭の教育力の向上を目指して、親たちの手でそれぞれ自主的に運営されています。このうちからモデル学級として活動に取り組んでいる二つの学級を紹介いたします。



▲青葉小学校家庭教育学級で「富浦飲料」を見学

幌別小学校の家庭教育学級では、講座の持ち方について知恵を出し合いながら、いろいろな講座や体験活動を計画し実践しています。主なものとして、講演会、音楽鑑賞会などの教養講座やボランテイア、フラワーアレンジメント、料理教室のほか、家族新聞づくりなどの体験活動があげられます。特に家族新聞については、他の家庭教育学級でも取り組んでいます。文章を書いたり、新聞を編集したり、家庭内のことを記事にすることなど苦勞もありました。しかし、できてみると、作り上げた満足感や家族の違った側面が見えるなどのいろいろな面で得る

ものがありません。青葉小学校の家庭教育学級では、学級の運営について運営委員が一人一講座の責任をもって推進することや知恵を出し合い力を合わせて自主運営に努めることなどに取り組んでいます。この学級でも家族新聞作りに取り組んでいます。またまた運営委員がPTAの教養部員を兼ねていることもあって、家庭教育学級だけでなくPTA全員にも新聞づくりを呼びかけており、たくさん作品ができることを期待しています。11月下旬には、モデル学級の実践発表会を予定しています。(生涯教育推進室)



▲幌別小学校家庭教育学級での「講演会」の様子

鬼大使 FAX 通信...⑥



たけうちしんや
竹内伸也 さん (62歳)

(名古屋市守山区在住)

(プロフィール)

愛知教育大学教授を経て、平成3年4月から東海銀行女子陸上競技部監督。今年6月から登別市ふるさと大使、愛知県出身。

登別合宿の成果を発揮

東海銀行女子陸上競技部が最大目標とする大会は、12月11日に開催される全日本実業団女子駅伝大会です。

創部3年目の1昨年は第3位となり、登別の皆様にも喜んでいただきました。しかし、昨年は選手の入替えや故障者があり、25位に転落してしまいました。今年には起死回生を願い、6名の新人を迎え、強化に全力を傾注しています。

登別の合宿も今年で4回を数え、関係各位の熱烈歓迎に支えられ、充実した成果をあげることができました。7月の競技会では好成績を収め、着々と強化の実を上げています。

さらに飛躍を求め、7月18日から8月22日まで、北京から2千キロ、チベット高原の一角、標高2千4百メートルの中国青海省多巴高原体育訓練基地で30日間にわたり、初の高地合宿を行いました。最初は酸素希薄のため階段の登り降りも苦しく、軽いジョギングでも呼吸困難となり、激



▲今年4回目の登別合宿。6月15日から2週間陸上競技場を中心にトレーニングを行いました。

しい頭痛、腹痛に悩まされましたが、1週間で適応し、なんとか走れるようになりました。しかし、トレーニングの質、量ともに平地の60〜80%しか体を動かすことができません。当地の生活レベルの低さも手伝い、選手達は精神的にも強くなることができました。今年の大大会まであと1ヶ月余り。良い結果を出すようまい進しておりますので、登別の皆様のご声援をお願いいたします。

草鞋の藁の目に、金を隠して持ち出したといわれる程に沸いた幌別鉱山旭鉱の金。

金は、日本人好みで、現在も酒の中に金箔を入れたものもある。「毒性がないのかな」と危惧されるが何しろ金箔の厚さは1ミリの1万分の1という薄さになるので、酒に混入しても実に微量、身体に直接の害はないようである。

さて、幌別鉱山を全国的に有名にしたのは硫黄の生産にあった。

硫黄鉱山の場所は、幌別鉱山の北側杜警町の黄溪で、弁景川のの上流にある。

オロフレ峠から杜警町の方へ約6段下ると左手に弁景川の大きな沢が見え、笹原のハゲ山が広がり大きな樹木は生育していない。この沢の東側が旧杜警村字硫黄山・旧硫黄鉱山であるが現在は誰も住んでいない。

明治35年(1902)ころ、樵夫がこの溪流中で硫黄鉱石の露頭を偶然に発見したのが始めといわれるが、幌別鉱山を開発し札幌五番館経営の小田良治が明治44年大量埋蔵の硫黄鉱床を発見、早速操業に乗り出し、大正5年(1916)

郷土史 焦点描

◀54▶

登別郷土文化研究会 宮武 紳一

鉱山町を訪ねて

「幌別硫黄鉱山の友子制度」

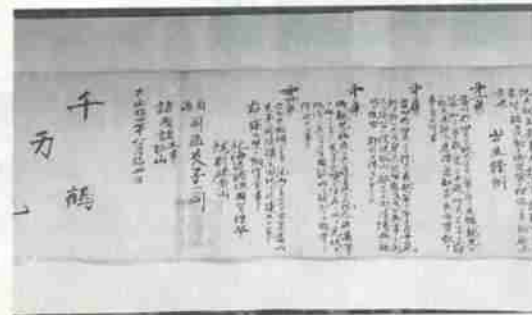
その3

には1万9千トンの生産に達し我国第一の硫黄生産を誇った。

その後、生産量の多かったこの第一鉱床で坑内火災や坑内陥没などの災厄がおこり、第一次大戦後の不況に会い一時頓挫をきたしたが、旧鉱床の東北部に、東西延長700メートル、南西約300メートル、厚さ約20メートルの新鉱床を発見。

また、大正9年小田良治が退陣し三井財閥系の硫黄鉱山と合同して北海道硫黄株式会社となり鋭意近代化を図り生産の立て直しが行われた。

採掘された硫黄鉱の品位は85%の良質の黄鉱や、質の落ちる黒鉱、縞鉱などがあったので、硫黄鉱山(元山)と幌別鉱山で製錬をした。製錬法は、耐火レンガで造った火炉の上に、直径約1・2メートルの鉄



▲幌別硫黄鉱山友子同盟文の後文

製丸釜に鉱石を入れ、粉炭で加熱気化させ、蒸留した硫黄をパイプで冷却し受釜に流出した。溶けた精製硫黄は型罐に入れ1個約30グラム程の円筒型の製品にし、硫黄鉱山から、硫黄製品・硫黄鉱石を幌別鉱山まで約9段の山中を玉村式索道(ロープウェイ)で1分間約110メートルの早さで搬出し、鉱山から軽便鉄道で幌別駅に送った。

硫黄鉱山には、鉱員長屋・合宿所・診療所・日用品を扱う直営の分配所・小学校なども設けられ、また、採鉱夫・製錬夫・工作夫など当時鉱夫として従業していた人は560余名である。

ところで、発生的には江戸時代の鉱山坑夫の間に、相互扶助の立場から組織されたといわれる「友子制度」という組織が幌別硫黄鉱山にあったことが「幌別硫黄山友子同盟連判状」という縦19センチ、長さ3センチの書状で確認された。北海道開拓の裏面史として、明治期の鉱業資本確立のため生産と利潤第一主義の中心にあって労働団体の組織もなく、苛酷な労働を

訴える術もなかったこの時代に仕組まれた四人労働・土工部屋(たこ部屋)など、使い殺しの監獄部屋が、特に炭鉱・道路開削・鉄道工事でおびただしい犠牲者を出していたのは周知の事実です。

友子制度は、特に鉱山業などの危険な作業、傷害や不安な生活の中で坑夫や家族が助け合うという相互救済的組織で前記の時代からあるが、反面に親分・子分の関係で繋がる性格のものであった。

友子として一人前の鉱夫になるには、堀子とか新大工と言われる修練期、3年3月10日の期間は親分・兄分から採鉱技術を学び、親分の身の回りの世話、仲間の人看護や葬式の墓穴掘り・棺桶担ぎ他の鉱山との連絡などあらゆる雑事に絶対服従で追い回された。

この修練期を務め上げると初めて友子加入、鉱夫としての資格が認められ、親分・子分・兄弟分の関係を結ぶ儀式「取立式」の盃を交わし一人前となる。

友子になると本人・家族の災厄・疾病・死亡の場合は米や金を集め、不足の時は他の鉱山に奉願帳を回し、多くの援助を得て救済を行い、その機能は全国的に広がりを持つ共済活動であった。

さて、幌別硫黄鉱山の友子制度の実態はどうであったろうか。

まちかどぶらり



親子の鬼像

登別温泉町

紅葉の中を、仲よく散歩する親子の鬼像。像がある場所は、カルス温泉から登別温泉へ向かう道路沿いで、登別プリンスホテルの少し手前の右側。像は、観光協会が、登別温泉へのもう一つの入口にも鬼のモニユメントを作ろうと、8月に500万円の費用で新設したものです。強化プラスチック製で、高さは約5m。親子の鬼像と子鬼が、仲良く手をつなぐ姿に車を止めた観光客が見入っていました。

人のうごき

- 人口 57,117(+9)
 - 世帯 20,981(+22)
 - ()は前月比
- 平成6年9月末日現在

鳥名 ヒヨドリ
観察時期 年中



(文・写真提供 日本野鳥の会会員ヨシキリの会)

お問い合わせ 伴野さん(☎7515)

僕はヒヨドリ。ぼさぼさの頭で、イーヨ、イーヨとがましい鳴き声だ。ど、僕の飛ぶ姿は美しい弧を描き、波形のフォームでヒツツと決まるんだ。全身の色は、すすけた灰色。目からほほにかけては、赤褐色のほほ紅をほんのり指しているよ。体長は鳩より小柄な27センチ位で尾は長めだよ。

僕は、えさの少ない冬近くになると、民家のえさ台に参上し、好物のパン、リンゴ、シユースをたいらげる。でも本当は花の蜜が大好きなんだよね。えさ台の上で僕は、他の野鳥を蹴散らしてえさを独り占めするから最近、えさ台を2個置いてくれる優しいおうちが増えているんだ。こんな僕にも実は苦手な鳥がいる。僕らヒヨドリは、毎年10月ころ何百の群れを作り、室蘭の半島から南を目指して海上に飛び出すんだ。その時、ハヤブサが僕の群れを目掛けて突っ込み、仲間をさらって行く。僕らも敵の目をこまかすため、海面スレスレに一気に降下して渡って行くけど、スピードではハヤブサにはとてもかなわないから犠牲者鳥が出るんだ。そのお陰で僕らは生き延びられるけど、来年の春戻れる仲間は全体の1割か2割位なんだ。



発行 北海道登別市(中央町6-11) ☎0143-891130
編集 総務部総務課広聴広報係・通巻29号



この広報紙は再生紙を使用しています。